

地元愛たっぷり！「全市区町村」深掘りガイドの第二弾が遂に登場！

『**るるぶ まちという 神奈川**』 3月14日(金)発売

FMヨコハマとのコラボ Podcast も配信スタート！

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、神奈川県すべての市区町村のおでかけ情報をガイドする『るるぶ まちという 神奈川』を2025年3月14日（金）に発売いたします。



■500 ページ超！全 33 市町村を徹底ガイド

「まちという」シリーズは2024年7月に創刊。シリーズ名の意味は「まち」×「十人十色」（それぞれに違うこと）。その名の通り、神奈川県全市区町村すべての「まち」の魅力や自慢にスポットを当て、知りたくなる&行きたくなる情報たっぷり、500 ページを超す神奈川のファンブックです。

中を開けば、神奈川県 33 市町村・横浜市 18 区・川崎市 7 区・相模原市 3 区、すべてのまちごとに、まずは知ってほしい、一番おすすめの情報を特集しているほか、みどころ・グルメ・ショップ・イベントなどなど、徹底してよりすぐった施設を多数掲載しました。まさに、神奈川の大事典となっています。

開港以来の染染技術を今に伝える住宅都市

●よまほし こうなんく

港南区

横浜市 港南区の自慢 BEST 3



江戸時代はどかな農村だったが、横浜開港を機に産業化が進んだ。なかでも醸造業は、大岡川の水に恵まれて地場産業として栄えた。昭和30年代になると野庭団地や港南台住宅団地など大規模の宅地開発が次々に行われ、首都圏のベッドタウンとして発展。団地の広がりには商業施設がで、ストラスプール(〒113)や港南台タネヤ(〒113)のような地元意識で住民から深く愛される店も生まれた。商業の中核をなす市有数のターミナル、上大岡では昭和末期に駅前開発が開始し、現在も進行中だ。

再開発が進む 横浜の副都心・上大岡

上大岡駅には1996年に京急百貨店、2003年にみさお、2010年にミオカが開業。既存の(22)地区の再開発計画も動き出している。また駅前周辺は地島島が充実したエリアとしても知られる。(P152)

憩いのオアシス 久良岐公園

芝生広場や大池、約90本の樹林などがあり、放散にピクニックにとさまざまな楽しみを、横浜市電1156号の車体展示も。(P152)

港南区生まれの「濱文様」

型を使って染料を生地地に刺し込み、蒸して色を固めさせ、水洗いして仕上げる横浜染。その技術を伝承するデザイナーブランド「濱文様」を手がける企業がある。(P151)

MAP 別冊P151

150

遊び心あふれるデザインがいっぱい

●まずは知りたい!

横浜染染の伝統を受け継ぐ「濱文様」



開港以来、横浜ならではの地場産業として発展を遂げた横浜染。デザイナーブランド「濱文様」には技術が詰め込まれている。

国内外の技術の粋を集めた 横浜染

色鮮やかで、型を使って色を染める染織技術。繊細な絵柄や深い色味を表現でき、色落ちが少ないという特徴がある。江戸時代末期に開港してシルクの産地となった横浜では、それまで洋装などを制作していた木履技術者が集まり、海外の知識も取り入れながら高度な染織技術を確立していった。世界的なスカーフブームを背景に横浜染は隆盛を極め、昭和30～40年代には市内に100を超える染織工場があった。ところがその後は貿易不振や流行の変化などにより産業が縮小。現在は横浜染の技術を受け継ぐのはわずかに数社となっている。

伝統が息づく「濱文様」は 洗練されたデザインに人気

昭和23年(1948)に染織工場として上大岡で創業した株式会社イリスも、市販に入る前は業種不問にあてていた。社長を打倒するためにスタートしたのが自社ブランド「濱文様」の開発だった。社員たちが自由にデザインしてあげて、良品を商品化したところ、古めかしい独自の染織が人の心をつかみ取った。コラボレーションで001に認定されるなど、横浜みよげの定義としても使われている。

MAP 別冊P151

151

四季折々の彩りにあふれた公園

●格式高い能舞台も

久良岐公園

久良岐公園は港南区と磯子区にまたがる23市町最大の公園。約300本の桜や、ホタルが息づく上大岡池など見どころ豊富だ。散地や自然の景観も楽しめる。風情漂う能舞台は(大正時代)に日比谷に建てられ、昭和40年(1965)に能楽愛好家の寄贈賛助によってここに移築された。舞台の側面は日本建築の装飾、平屋風の窓に見える。風情漂う能舞台は(大正時代)に日比谷に建てられ、昭和40年(1965)に能楽愛好家の寄贈賛助によってここに移築された。舞台の側面は日本建築の装飾、平屋風の窓に見える。

ステージ発表やワークショップ、屋台も充実の年間恒例イベント

ひまわりフェスタ

【ひまわりフェスタ】は10・11月に港南区最大規模で開催されるイベントの総称で、区内最大級の催し。メインイベント「こうなん子どもゆめワールド」は50以上の屋台・出店がずらりと並び、ステージでは子どもたちのパフォーマンスが繰り広げられ、大変な賑わいを見せる。また同時開催される横浜刑務所の「横浜矯正展」では刑務所作業製品の販売や施設見学を実施しており、こちらも大人気だ。

MAP 別冊P151

152

管原道真ゆかりの神社で

●心静かに祈る

日本三軒 永谷天満宮

学問の神様である菅原道真を祀る神社。受験シーズンになると遠方からも多くの受験生が合格祈願に訪れる。「日本三軒」とは、道真が自身の姿を映して手彫りした三体の木像のこと。関東と南下して居を構えた五男・淳茂がそのうちの一体を受け継ぎ、熱心な祈願をしたことが永谷天満宮のはじまりとされる。ご神体の木像は12年に一度、丑年に「丑祭」で一般に公開される。

旧の映画文化を守る 地域密着型のミニシアター

港南台シネサロン

「映画館を作りたい」という周辺住民の熱望を受けて昭和62年(1987)に開業。全国的に小規模の映画館が減少する現在も「旧の映画館」として奮闘を続ける。アンケート箱を設置して作品選定に生かすなど、観客に寄り添った運営が長年愛される理由だろう。2023年に最新式プロジェクトを導入し、より鮮明な映映を楽しむようになった。

MAP 別冊P151

153

神奈川県 横浜市 港南区

神奈川県 横浜市 港南区

【ひとこと】「ひとこと」の真意は港南区の発展、というわけではなく、様々な様子などが記されています。(P150)

【ひとこと】「ひとこと」は一人ひとりが楽しみやすく、気軽に読める「ひとこと」を、ベテランライターが手がかりに、道内では珍しい「ひとこと」のスタイルで展開している。(P151)



■限定ノベルティ付き！書店店頭キャンペーンも開催

発売日である3月14日（金）と翌15日（土）は、横浜市内の書店で店頭キャンペーンを開催。本書をご購入いただいた方に先着順で限定ノベルティをプレゼントします。ぜひお越しください！

【店頭キャンペーン開催店舗】

3/14（金） 11：00－18：00 有隣堂横浜西口店

3/14（金） 11：00－17：00 八重洲ブックセンター京急上大岡店

3/15（土） 11：00－17：00 有隣堂伊勢佐木町本店 ※悪天候中止

※ノベルティの内容は店舗により異なります。また、数に限りがございます。

今後も SNS での感想投稿企画など、神奈川県の魅力発信につながるキャンペーンも実施予定です。ご期待ください！

■書誌情報

【書名】『るるぶ まちといろ 神奈川』

【定価】 2,420 円（10%税込）

【仕様】 本誌 464 ページ／別冊 MAP48 ページ／電子書籍・Google マイマップ付き

【発売日】 2025 年 3 月 14 日（金）

【発行】 株式会社 JTB パブリッシング

Amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4533164560/>

■会社概要

会社名：株式会社 JTB パブリッシング

所在地：東京都江東区豊洲 5-6-36 豊洲プライムスクエア 11 階

代表者：代表取締役 社長執行役員 盛崎宏行

コーポレートサイト：<https://jtbpublishing.co.jp/>

<お問い合わせ先>
JTBパブリッシング ブランド戦略室 メール：pr-team@rurubu.ne.jp